

平成 27 年度入学試験問題(推薦入試 I)

小論文

農学部 地域農業工学科

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、90 分である。
5. 横書き、鉛筆(シャープペンシルを含む)書きにすること。

問 題

原子力発電所の事故を契機として、太陽光や太陽熱、水力、風力、バイオマス、地熱、海洋（潮力、波力）等を活用したエネルギーが再び脚光を浴びています。これらのエネルギー資源は、発電時や熱利用時に二酸化炭素をほとんど排出しないという特徴があり、「再生可能エネルギー」と呼ばれます。農林水産業が、再生可能エネルギーの拡大にどのような役割を果たすことができるか、あなたの考えを 800 字以上、1000 字以内で述べなさい。

平成 27年度入学試験問題

小論文

農学部 地域農業工学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、アドミッションポリシーに関連する「自然エネルギー」、「循環型社会の構築」および「農林水産業やエネルギー循環」についての知識を、再生可能エネルギーの拡大に関する意見を述べさせることで問い、文章の構成力、論理性を併せて評価するものである。